

しごとの仕方改革 平成 29 年度の進捗状況について

1. 平成 29 年度のアクションプランと推進方法

(1) アクションプランの内容

- ①共通改善：全職場に共通する改善テーマ H29 年度：「5S 運動」・・・P. 6～7
- ②固有改善：各職場固有業務に関する個別具体的な改善・・・P. 8～21
- ③取組みの評価・・・P. 4～5

今年度のしごとの仕方改革の取組みによる効果は、以下 2 つの方法で評価する。

- ・改善（共通・個別）の取組数（達成水準：全職場合計改善取組数 252 個）
- ・職員の改善実感率（対前年度比）（達成水準：60%以上）

(2) 推進方法・・・P. 3～4

【共通改善】 全職場共通のテーマに沿った改善に取り組む

- ①推進チームで今年度の方針を決め、アクションプランに記載
- ②アクションプランの方針に沿った取組みを各職場で職場会議を開催し、考案・実行
- ③各職場の職場リーダーが取組実績を随時報告
- ④年度末に推進チームにて優秀事例を決定（同時に全事例を事例集にまとめる）

【固有改善】 各職場固有の業務を改善する

- ①各職場で職場会議を開催し、目標設定する ⇒ アクションプランに反映
- ②各職場の職場リーダーが取組実績を随時報告
- ③年度末に推進チームにて優秀事例を決定（同時に全事例を事例集にまとめる）

(3) しごとの仕方改革の加速化・・・P. 22～23

- ①情報共有・・・しごとの仕方改革の周知及び各職場の改善の取組みを促進することを目的に、職場リーダーや全職員を対象に情報を共有する。
- ②職場表彰・・・職員の改善に取り組む意識向上と優良な改善事例を組織全体に浸透させることを目的に、以下 3 つの賞を設け、表彰を行う。

○数多く改善に取り組んだ職場を表彰（たくさん改善したで賞）

取り組んだ改善数が多い職場上位 3 職場を表彰する。

○優良な改善に取り組んだ職場を表彰（その改善ナイスで賞）

各職場で最も自信のある改善を一つ選出。その後、どの職場の改善が優良かを全職員に投票してもらうカイゼン総選挙を実施、得票数上位 3 職場を表彰する。

○推進チームが選出した優良事例を表彰（推進チーム特別賞）

「その改善ナイスで賞」で選出された事例以外で、推進チームが効果的かつ全庁的に優良な改善事例を選出し、選出事例に取り組んだ職場を表彰する。

※各賞は、東海村職員表彰規則（昭和 55 年 12 月 9 日規則第 35 号）に基づき、表彰を行う予定。

別表（第2条関係）

種類	基準	方法		
		表彰者	区分	副賞
1 模範表彰	人物及び業務遂行能力がすぐれかつ勤務成績が特に優秀で他の職員の模範となる者	村長	表彰状	賞品 10,000円以内
2 考案表彰	業務上極めて有益な考案をし、その実績が顕著であったとき	村長	表彰状	賞品 10,000円以内

2. 現在までの進捗状況

月 日	進 捗	内 容
5/22・23	しごとの仕方改革職員説明会	全10回開催。371名出席。
5/25	長野県須坂市視察	職員への働きかけや業務改善推進手法を視察。
6/8	職場リーダーの任命	37名を任命。
6/28・29	職場リーダー研修	業務改善手法・技術取得、職場のまとめ方実践。 36名参加
6/30～7/末	固有改善を考える職場会議	各職場で固有改善の目標設定内容を協議、決定
8/2	職場リーダー会議	各職場固有改善目標設定内容を共有 推進チーム 8名を任命，32名参加
8/2	推進チーム会議	H29アクションプラン（案）について協議
8/10	しごとの仕方改革 H29アクションプラン策定	共通改善テーマ，しごとの仕方改革の加速化策等を決定。 固有改善項目数 （アクションプラン策定時）
8/10～9/9	共通改善を考える職場会議	各職場で共有改善の目標設定内容を協議，決定
9/25・10/31	リコージャパン㈱視察	5Sの徹底した職場環境，働き方改革取り組み視察 44名参加 (出席者：推進本部員，推進チーム，職場リーダー)

3. 今後のスケジュール

月 日	予 定	内 容
12月上旬～ 1月上旬	改善事例のエントリー	各職場で最も自信のある事例を一つエントリー
1月中旬	推進チーム会議	推進チーム特別賞の選出を協議，決定
1月中旬～ 2月上旬	・カイゼン総選挙 ・職員アンケート	・全職員に，エントリーした改善の中から優良なものに投票してもらい，得票数上位1～3位を決定 ・全職員を対象に改善実感率を測るアンケート実施
2月下旬	表彰式	各賞を受賞した計7職場を表彰
3月中旬	職場リーダー会議	各職場の改善事例の共有